

CASBEE[®]広島

(2010年ver.1)

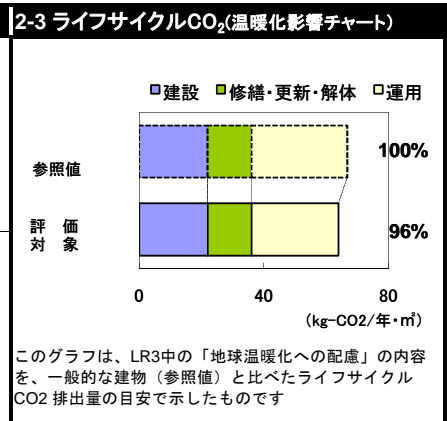
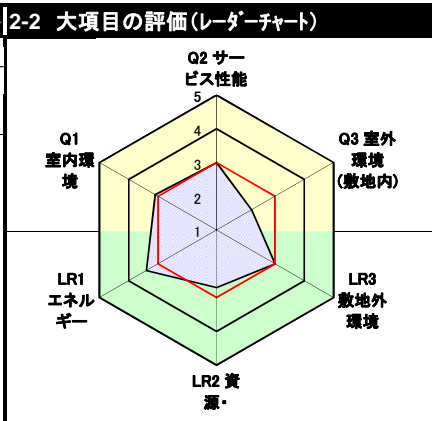
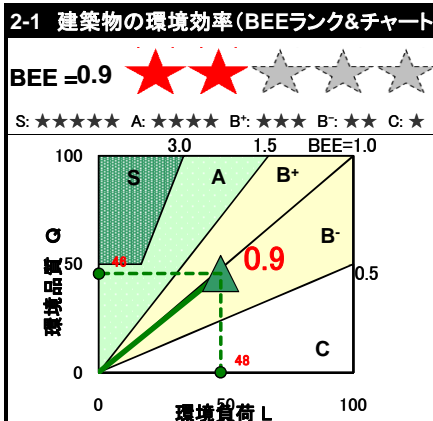
評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE広島 2009年版

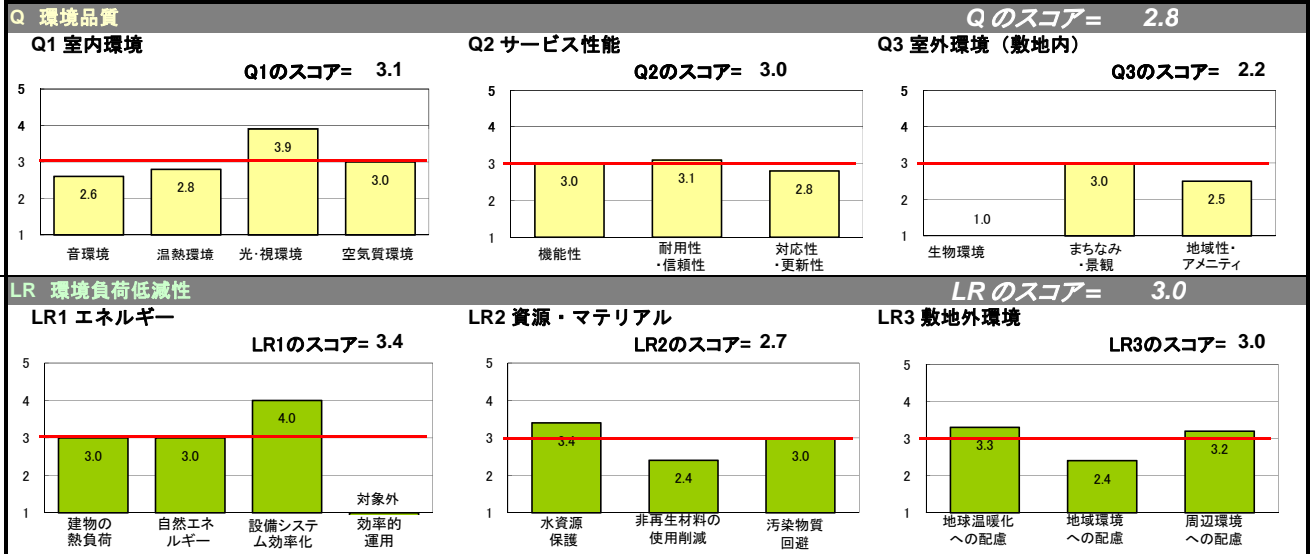
■ベース評価ソフト: CASBEE-NCb_2008(v.3.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)国泰寺二丁目マンション	階数	地上14F
建設地	広島市中区国泰寺2丁目2-15	構造	RC造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	104 人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2014年2月 予定	評価の実施日	2012年9月27日
敷地面積	352 m ²	作成者	定森淳一
建築面積	230 m ²	確認日	20012/9/27
延床面積	2,435 m ²	確認者	〇〇〇

外観/パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください



2-4 中項目の評価(バーチャート)



3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 2.9

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 3.1	スコア = 1.6	スコア = 3.1
設計の計画上特段に配慮した事項 断熱材は隙間なく施工、住居部のサッシは複層ガラス // 高効率の機器を採用 // 節水型水栓、節水型便器を採用 // 可能な限りCO ₂ の排出を削減する。	設計の計画上特段に配慮した事項 庇・ピロティにより日陰を形成している。 / 敷地内に駐輪・駐車スペースを確保している。	設計の計画上特段に配慮した事項 外壁をタイル貼りとしている。 / 給水管・排水管はBを使用している。 /

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される